生徒が学習の成果を発揮できるようサポート

テストプロセス全体でテクノロジーリスクを軽減する方法

logicool®





テストのあり方は変化していますが、テクノロジーの重要性もまた同様です。

現在のデジタル形式のテストでは、以下のことが行われる場合があります:

- 応型テストにより、生徒の以前の回答に基づいて設問を調整する。[1]
- 自動採点を使用して、一部の記述式回答を評価する。
- 生徒のマイクで、口頭での回答を録音して処理する。[2]

こういったテスト形式は、生徒の学習状況をより包括的に把握するのに役立ちますが、デバイスの信頼性も不可欠になります。すべてのキーボード、マウス、スタイラス、ヘッドセットが確実に連携して機能し、すべての生徒の回答を正確に捉える必要があります。

テスト用アクセサリーからテストインフラへ

ヘッドセット、キーボード、マウスは、生徒が音声を聞き取り、操作し、回答する方法に直接影響を与えます。

そのため、学校の IT 担当責任者にとっての優先事項は次の3つになります：



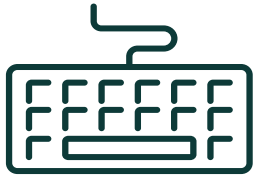
回答を確実に記録する

生徒に必要なのは、自分の回答を一貫して正確に、テストプラットフォームに送信できるデバイスです。



気が散る要因を最小限に抑える

優れた設計のテクノロジーによって周囲の雑音を低減し、快適なフィット感と安定した動作を実現することで、生徒は集中した状態で知識を示し、能力を発揮できるようになります。



標準化によって大規模に信頼性を高める

デバイスのセットアップを統一することで、テスト準備が簡素化され、互換性に関する問い合わせが減少し、学区全体での導入管理が容易になります。

適切なテクノロジーセットアップは、生徒が最大限の力を発揮できる、信頼性の高いテスト環境を生み出します。

音声がテストデータになる場合

スピーキングの自動テストでは、音声認識および分析技術を使用して回答を処理するため、クリアで信頼性の高い音声収録が不可欠です。[3] 周囲の話し声、一貫性のない音量、または不完全な音声によって、生徒が話した内容を正確に録音で拾えず、テストの信頼性が損なわれる可能性があります。

生徒は指示をはっきりと聞き取る必要があり、マイクは干渉を最小限に抑えつつ声を拾う必要があります。また、テスト中に生徒が何度も調整する必要がないよう、ヘッドセットには十分な快適性と安定性も求められます。



気を散らす雑音により、生徒の数学テストの点数に

10点

の差が生じました。[4]

クリアな音声のためのソリューション



Zone Learn ヘッドセット

小中高生向けに設計された耐久性のある有線ヘッドセット

- 音声のクリアさを重視して調整されたオーディオドライバーにより、生徒は音声での出題をはっきりと聞き取り可能
- ノイズ抑制フィルター付きの丈夫なブームマイクが、よりクリアな音声収録をサポート
- 交換可能なケーブルとイヤーパッドが製品寿命を延ばし、一般的な修理を簡単に
- 繰り返しの落下、清掃、曲げ、ねじれ、引っ張りに耐える頑丈な設計



H111ヘッドセット

3.5 mm 接続のシンプルなステレオヘッドセット

- 回転式のノイズ低減マイクは、位置を調整できるため、よりクリアな音声収録が可能
- 標準的な3.5 mm 接続は、多くのコンピュータやタブレットで動作
- 調整可能な軽量デザインで、さまざまな生徒に対応
- プラグ&プレイの互換性により、大規模なテストのセットアップも簡単に



H390ヘッドセット

デジタルオーディオを強化した USB ヘッドセット

- ノイズ低減マイクが、不要な背景雑音を最小限に抑制
- プラグ&プレイの USB 接続によるシンプルな有線セットアップ
- インラインコントロールにより、生徒はテストを中断することなく音量を調整可能
- 調整可能なヘッドバンドとスイベルマウントのイヤーパッドは、長時間のセッションでも快適な装着感を維持

回答にまつわる手間や負担を軽減

テストには継続した集中力が必要であり、精神的な疲労は生徒のパフォーマンスに影響を与える場合があります。だからこそシームレスなテクノロジー環境があれば、もともと負荷の高いテストに余計な精神的負担が加わるのを防ぐことができるのです。マウスの再接続、口頭での回答の言い直し、反応の悪いキーの押下、デバイスに接続するためのサポートの依頼などを余儀なくされると、生徒はテストから注意がそれてしまいます。



確認しましょう

- ☑ ペアリング、充電、バッテリー持続時間が、テスト当日に不必要なリスクをもたらす可能性がありますか?
- ☑ 入力デバイスは適切なサイズで、生徒が使いやすいものですか?
- ☑ 教職員は、教室を混乱させることなく故障したデバイスを交換できますか?
- ☑ 生徒は授業中とテスト中に同じデバイスを使用していますか?

信頼性の高い入力を実現するソリューション



MK120

安定した入力を実現する有線キーボードとマウスのセット

- 有線 USB 接続により、ペアリングやバッテリー管理が不要
- 追加のソフトウェアを必要としないプラグ&プレイの簡単セットアップ
- 長文での回答に適した、なじみのあるレイアウトのフルサイズキーボード
- 耐水設計と耐久性に優れたキーにより、生徒による繰り返しの使用にも対応
- スムーズで安定したカーソル操作を実現する光学式マウス



Rugged Combo Touch キーボード ケース

生徒の iPad 導入向けに開発された、トラックパッド内蔵のキーボード保護ケース

- 高精度トラックパッド*で Multi-Touch ジェスチャに対応
- 密閉型のこじ開けに強いキー構造で、教室でよくある破損を防止
- 最大約2メートルのミリタリーグレードの落下保護
- Smart Connector により、充電や Bluetooth* 接続を必要とせず、ワンクリックで電源供給とペアリングが可能
- タイピング、スケッチ、表示、リーディングに対応する調節可能なキックスタンド



M325S ワイヤレスマウス

正確なナビゲーションを実現するコンパクトなワイヤレスマウス

- 正確なナビゲーションを実現するコンパクトなワイヤレスマウス
- 光学式トラッキングと1行ごとのスクロールにより、タッチパッドよりも優れた操作性を生徒に提供
- さまざまな生徒に対応する、コンパクトで左右どちらの手にもフィットする形状
- シンプルなセットアップを実現するプラグ&プレイ対応 USB レシーバー
- オン/オフスイッチと自動スリープモードにより、最長18ヶ月のバッテリー持続時間を実現
- ノート PC、カート、仮設のテストステーションでの使用に適したポータブルデザイン

*製品の機能と互換性は、Rugged Combo のモデルおよび iPad の世代によって異なります。

70%以上

の米国各州のテスト実施機関が、iPad デバイスでの試験時に外付けキーボードの使用を強く推奨または必須としています。[5]

テスト当日は一貫性を確保する

テストの準備状況は、学校の保管庫に、問題なく動作する周辺機器が十分な数あるかどうかに左右されるべきではありません。教室ごとにヘッドセット、キーボード、アダプター、マウスの組み合わせが異なると、IT チームが確認すべき要因が増え、故障の可能性がある箇所も増えることになります。

標準化を行うと、より予測可能な環境が生まれます。これにより、学区は事前に互換性を確認し、一定の交換用デバイスを継続的に確保し、教職員に明確なセットアップ手順を提供できるようになります。

また、これは、生徒がより慣れ親しんだ環境で学習できることにもつながります。生徒が日常の授業や形成的評価でも、重要度の高いテストと同一の信頼性の高いデバイスを使用していれば、テスト当日に気を取られる可能性は低くなります。

テスト当日の最適なテクノロジー計画は、テスト期間が開始するかなり前から始まります。



テスト前
プラットフォームの互換性、接続、音声収録、バッテリー残量、利用可能なポート、交換用在庫を確認してください。



テスト中
教師が問題をすぐに解決できるよう、わかりやすくラベリングした交換用の周辺機器を用意してください。



テスト後
不具合を記録し、摩耗した部品を交換し、サポートデータを活用して今後の購入に役立ててください。



1回のテスト期間に留まらない計画を立てる

生徒がテスト中に使用するものと同じテクノロジーにより、語学の練習や録音を伴う課題から、文章作成や調査学習まで、年間を通じて教育と学習を支えることができます。

耐久性があり修理可能なデバイスは、複数のテストサイクルにわたって使用できるため、各学区は交換コストを抑え、IT チームの作業負荷を軽減し、電子廃棄物を削減できます。各製品を評価する際は、充実した保証内容、交換可能な部品、クリーニングが簡単かどうかに注目してください。

現代のテスト方式に備える

テストがより適応型になり、自動化される中、各学区は、生徒の学習体験からその結果としての最終的な点数に至るまでの全工程を検証する必要があります。つまり、テストプラットフォームだけでなく、ヘッドセット、キーボード、マウスなど、生徒が回答する際に使用する、すべてのデバイスに目を向ける必要があります。

ロジクール製品は教育向けに設計

- プラグ&プレイソリューションにより、教室やテスト環境全体での導入が簡素化されます
- 有線に加えて長時間持続するバッテリーを選択でき、接続や電源に関する回避可能な問題の発生を抑えられます
- 耐久性がありクリーニング可能な設計で、生徒による日常的な使用に耐えることができます
- 交換可能なコンポーネントは、製品寿命を延ばし、廃棄物を削減します
- 幅広いポートフォリオにより、デバイス、学年、用途を問わず、統一されたセットアップを維持できます



教育向けのテクノロジーとソリューションの開発において40年以上の経験を持つロジクールは、テスト、指導、学習のために、信頼性が高く、管理が容易な環境を学校が構築できるよう支援します。

ロジクールの教育向けソリューションについては、logitech.com/education をご覧ください。

logicool for education

© 2026 Logitech, Logicool. All rights reserved.株式会社ロジクールは、Logitech Group の日本地域担当の日本法人です。Logicool、Logi およびそれらのロゴはLogitech Europe S.A. または米国およびその他の国における関連会社の登録商標です。その他の商標はすべて、それぞれの所有者の財産です。ロジクールは、この出版物に存在する可能性のある誤記に対して一切責任を負うことはありません。本書に含まれる製品、価格設定および機能情報は、予告なく変更される場合があります。

[1] International Association for the Evaluation of Educational Achievement、『IEA Releases Updated Technical Standards for International Large-Scale Assessments』、2025年6月25日。
[2] Educational Testing Service、『Approaches to Automated Scoring of Speaking for K–12 English Language Proficiency Assessments』。
[3] Hans Henrik Sievertsen、Francesca Gino、Marco Piovesan、『Cognitive Fatigue Influences Students' Performance on Standardized Tests』、Proceedings of the National Academy of Sciences、2016年
[4] Zhang B、Navejar R.『Effects of ambient noise on the measurement of mathematics achievement for urban high school students』。Urban Education。2018;53(10):1195-1209. doi:10.1177/0042085915613555
[5] ロジクールによる2020年の州のテスト実施機関へのインタビュー。